

大学で学んでよかった! ~看護系大学卒業生の声~

看護師として

看護系大学を卒業し、大学病院に勤務して6年目です。学生時代にがん看護に興味をもち、現在乳腺外科に勤務しています。最先端医療や化学療法の進歩と共に、看護も進歩しています。患者さんが少しずつ良くなっていく姿が励みとなり、最近化学療法の副作用対策について学会で発表しました。将来は、地域で暮らすがん患者の訪問看護に携わりたいと思っています。いつでもどこでも誰にでも信頼される看護師をめざしています。



養護教諭として

大学で養護教諭1種免許取得後、大学院に直接進学し養護教諭専修免許をとって小学校の養護教諭として勤務して8年。3年前より中学校の養護教諭です。虐待、不登校の子どもに寄り添い、健康教育をしようと、忙しい毎日ですが、子どもの成長を見られることが喜びです。



助産師として

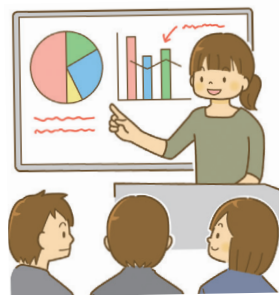
看護学部を卒業後、すぐに助産師コースのある私立の大学院に進学しました。修士課程終了後、病院の産科に勤務して実務経験2年目です。分娩経過はそれぞれの妊婦さんで異なるため、毎日やりがいを感じています。将来は院内助産システム※のある病院で働くことが夢です。途上国における母子保健で活動することも視野に入れ、キャリアを積んでいきたいです。

※病院や診療所において助産師が主体的に検査・分娩介助・保健指導などを行う。



大学教員として

看護系大学を卒業して看護師を8年経験した後、大学院修士課程に進学しました。看護の奥深さ、真摯さに惹かれて大学教員になりました。昨年看護学博士号を取得。現在は大学の講師です。准教授、教授とキャリアを進めていながら、自己研さんにつとめたいです。



専門看護師(CNS)として

大学で看護を学ぶなかでコンサルテーション・スキルに初めて触れ、臨床で看護に悩んだ時にも救ってもらったその技術を自分も身につけたと、大学院修士課程:CNSコースに進学しました。患者や家族のために多職種協働が生み出す相乗効果のすばらしさを実感しながら、より良い医療・看護の提供をめざし、CNSとしての経験を一つ一つ大切に積み重ねています。



保健師として

卒業後、3年間病院勤務をした後、県の保健師として2年間勤務し、さらに住民のみなさんともっと身近に関わりたと思い、現在は東京都23区の保健師をしています。精神から母子まで、幅広い健康相談に対応するため、自己研さんの必要性を感じ、大学院修士課程に進学しました。

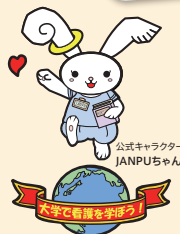
お問い合わせ先

一般社団法人

日本看護系大学協議会

JANPU: Japan Association of Nursing Programs in Universities

日本看護系大学協議会は、看護師になりたい高校生や大学・大学院で看護を学びたいかたに向けて、看護系大学へ行くことのメリットをさまざまな場所から発信している、全国の看護系大学295校(2022年5月時点)が加盟する団体です。



自分に“ピッタリ”の大学を
みつけてほしいから...

**看護系大学専用
情報サイトに
アクセスしよう!**

あなたに
合った大学が
検索できる!

看護系大学で
学ぶメリットが
映像でわかる!

JANPU 検索
www.janpu.or.jp/

〒101-0047 東京都千代田区神田2-11-5
大沢ビル6階 TEL: 03-6206-9451

